

全国学力・学習状況調査の結果について

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

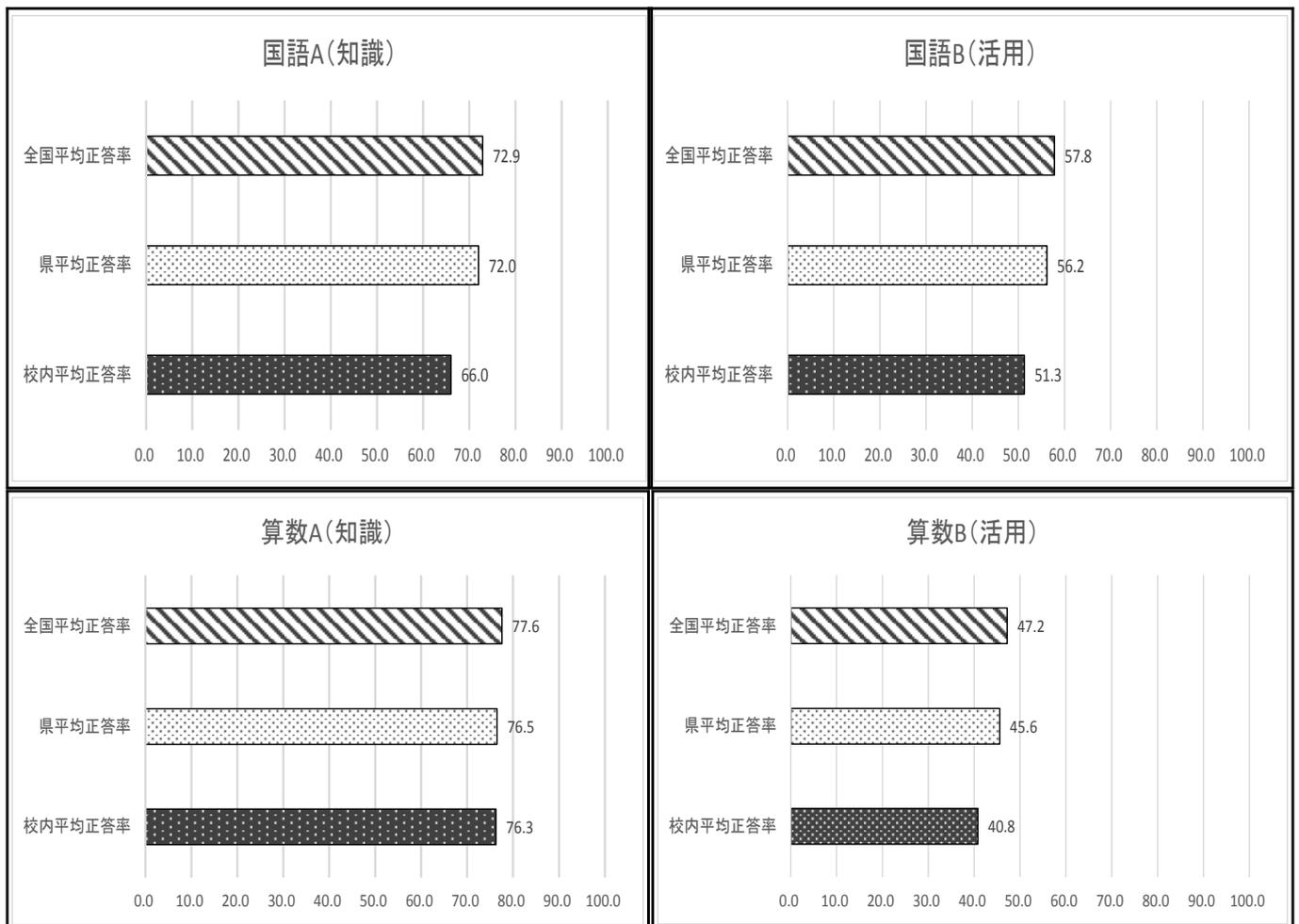
さて、4月に実施しました全国学力・学習状況調査の集計結果と個人カードが届けられました。

今回の調査結果を分析し、第6学年の児童がしっかり理解している点や理解が不十分な点(課題)を把握することができました。

そこで、学校といたしまして、学年の子どもたちの理解の不十分なところについて、手立てを講じ、更なる定着を図っていきたくと考えます。

本日、お子様の個人カードを配布いたしましたのでご確認ください。お子様と一緒に見ていただき、家庭学習の参考にしていただきたいと思います。

学力・学習状況調査の結果報告



※国語、算数とも「知識」と「活用」の2つの視点から教科の学力を見ることができます。

※全国平均を基準として捉え、本校児童の学力について考察しました。(裏面参照)

結果分析と課題解決に向けた取り組み



知識に関する問題 全国平均より **-6.9**

- 学年配当の漢字を正しく読むことができる。
- 目的や意図に応じて、書く事柄を整理することができる。
- 毛筆で、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めることができる。

活用に関する問題 全国平均より **-6.5**

- 目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書くことができる。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問することができる。
- 活動報告文において、課題を取り上げた効果を感じることができる。



知識に関する問題 全国平均より **-1.3**

- 単位量当たりの大きさの求め方を理解している。
- 乗法が整数である場合の分数の乗法の計算をし、約分することができる。

活用に関する問題 全国平均より **-6.4**

- 示された条件を基にほかの正方形について検討し、同じきまりが成り立つかを調べることができる。
- ハードルの数とインターバルの数の関係を式に表し、4台目のハードルの位置を求めることができる。
- 示された事柄について、二つの表を基に読み取ることができない事柄を特定することができる。

課題解決に向けた取り組み

- ①目的や意図に応じて必要な情報を収集し、選択整理する力を育てるために、委員会やクラブ活動の紹介、行事の報告、調べたことを文章やリーフレットにまとめる活動を行わせる。
- ②書写指導で、字形や文字の大きさ、配列等について、ねらいを明確にして学習させる。
- ③話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えとの共通点や相違点に気付き、疑問点などを質問する内容を整理させる活動に取り組ませる。
- ④目的や課題に応じて様々な資料を活用する力を育てるために、調べて分かったことを書く活動の際に、相手意識をもって取り組ませる。

課題解決に向けた取り組み

- ①図と式の意味について、グループで話し合ったり、学級全体で考えを共有したりする場を設定し、一人一人が図と式の意味を説明する活動を行わせる。
- ②式を、言葉・図・表などと関連付けて考えたり、分かりやすく伝えたりできるような学習をより多く取り行わせる。
- ③グラフや図表から読み取れることを比較したり、複数のグラフを関連付けたりして考察させる。
- ④これまでの学習で特に理解が十分でなかったところを子どもたち自身が意識して復習できるようにさせる。

○：よくできた点 ●：課題となる点

質問紙の回答から

質問紙とは、普段の学習・生活習慣や家庭生活・メディアへの依存度など、85項目について聞いたものです。全国平均と校内平均を比較し、特徴的なものを紹介します。

| 質問項目 | 校内 | 全国 | 比較 |
|--|------|------|-------|
| 放課後や家庭で読むために図書室や図書館にどれくらい行くか。 「週1回以上」 | 38.3 | 16.4 | +21.9 |
| 家で手伝いをしているか。 「よくしている」 | 51.1 | 35.1 | +16.0 |
| 家で、学校の授業の復習をしているか。 「している」+「どちらかといえばしている」 | 83.0 | 55.2 | +27.8 |
| 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意か。 「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」 | 40.5 | 51.7 | -11.2 |
| 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやゲームをするか。 「3時間以上」 | 46.8 | 32.8 | +14.0 |
| 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うか。 「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」 | 63.8 | 82.6 | -18.8 |
| 学校のきまりを守っているか。 「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」 | 80.8 | 91.5 | -10.7 |

※課題に対して自分の考えを持たせる場を設定する。考える時間や書く時間を確保する。
※個々の児童のよさを様々な場面で見取り、職員間で情報を共有し、担任だけでなく、より多くの人から認められるようにする。

平成28年度 全国学力・学習状況調査 個人票の見方

平成28年10月 7日
利府町立しらかし台小学校

①教科別の結果

国語と算数の結果について、お子さんの正答数と全国平均正答数が示されています。全国平均正答数をおおよその目安として、お子さんの頑張りや課題を話し合う材料としてください。

国語、算数とも A「知識」、B「活用」の2つの視点から教科の学力を見ることができます。A「知識」では、これまでの学習内容を理解しているかどうかを見るための基礎的・基本的な問題が出題されています。B「活用」では、これまで学習した内容を他の教科や実生活の中で活用できるかどうかを見る問題が出題されています。

②全国の状況（棒グラフ）

正答数ごとに、全国の児童の割合を表しています。濃い色のところがお子さんの正答数です。全国の児童がどのような割合で分布し、お子さんがどのくらいの位置にあるのかを見ることができます。

③問題形式と学習指導要領の領域等

問題形式は「短答」、「選択」、「記述」があります。形式ごとの問題数とお子さんの正答数、全国の平均正答数が表されています。また、学習指導要領の領域ごとにも同様に表されています。問題形式や領域等による得意、不得意などの傾向を見ることができます。

④問題の内容別の結果

国語と算数それぞれの問題の内容と、お子さんの結果を表しています。○は正答、×は誤答、－は無解答を表しています。それぞれの結果の右側には、全国正答率とその内容を学習した学年、学習指導要領の領域、問題形式が表されています。

⑤解答一覧（別紙）

各問題に対する正誤の結果が一覧で示されています。ご確認ください。

家庭学習では、このような学習をお子さんに勧めてみてください。

○新聞を読んだり、テレビのニュースなどを家族の方と一緒に視聴したりする機会を設けてみるとよいでしょう。

→難しいニュース用語を辞書などで調べたり、家族の方と会話をしたりすることで、社会の事象についてより深く理解することができます。また、関心をもったことについて自分から調べようとする学習習慣の形成につながります。（スマホやパソコンでの視聴はニュースの理解に誤解を生じやすいのでお勧めできません。）

○「みやぎ単元問題ライブラリー」（国語・算数）を活用してみるとよいでしょう。

→インターネットの「宮城県総合教育センター」のホームページ内「みやぎ単元問題ライブラリー」をダウンロードし印刷して問題プリントとして活用できます。「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」そして「スペシャル問題」と段階的に難度が増し、お子さんの力に応じて選択することもできます。

解答一覧（国語）

国語 A「知識」

| 問題番号 | 解答 |
|------|---------------------|
| 1 | 一1 「かいせい」と解答しているもの |
| | 一2 「ちょきん」と解答しているもの |
| | 一3 「はぶ（く）」と解答しているもの |
| | 二1 「種」と解答しているもの |
| | 二2 「親（しい）」と解答しているもの |
| | 二3 「相談」と解答しているもの |
| 2 | 2と解答しているもの |
| 3 | 1・5と解答しているもの（順不同） |
| 4 | 3と解答しているもの |
| 5 | 4と解答しているもの |
| 6 | 3と解答しているもの |
| 7 | アイ アに5，イに2と解答しているもの |
| 8 | 1 「ringo」と解答しているもの |
| | 2 「asatte」と解答しているもの |
| | 3 「ひやく」と解答しているもの |

国語 B「活用」

| 問題番号 | 解答 |
|------|---|
| 1 | 一 4と解答しているもの |
| | 二 2と解答しているもの |
| | 三 （正答の条件）次の条件を満たして解答している。 ①【事前に準備したインタビューメモ】の内容を使って質問をしている。 ②「◇店長」の発言を受けて書いている。 ③30字以上，50字以内で書いている。 （例）「お客さんにも大好評ということですが，地産地消についてどのように考えていらっしゃるのですか。」 |
| 2 | 一 3と解答しているもの |
| | 二(1) （正答の条件）次の条件を満たして解答している。 ①<図2>の結果から考えられることを書いている。 ②書き出しの言葉に続けて，40字以上，60字以内で書いている。 （例）「次の日に学校がない日は，学校がある日に比べて，ねる時こくが二時間以上おそくなる人のわり合が減っていないことです。」 |
| | 二(2) （正答の条件）次の条件を満たして解答している。 ①<表2>の結果から考えられることを書いている。 ②「テレビやゲーム」と「メールなど」の両方の言葉を使って書いている。 ③25字以上，50字以内で書いている。 （例）「ねる時こくがおそくならないように，テレビやゲームの時間，メールなどをする時間を決める。」 |
| 3 | 一 2と解答しているもの |
| | 二 3と解答しているもの |
| | 三 （正答の条件）次の条件を満たして解答している。 ①谷口さんの【特に心に残ったこと】が伝わるように書いている。 ②【資料2】から取り上げて書いている。 ③40字以上，60字以内で書いている。 （例）「焼き立てのパンが店にならび，お客様のうれしそうな声が聞こえた時は，パン職人をやっていたよかったと実感する。」 |

解答一覧 (算数)

算数 A 「知識」

| 問題番号 | 解答 |
|------|---|
| 1 | (1) 1と解答しているもの |
| | (2) アを21と解答, イを3と解答, ウを3と解答しているもの |
| | (3) エを37と解答, ウを1.3と解答, カを48.1と解答しているもの (エとカは順不同) |
| 2 | (1) 897と解答しているもの |
| | (2) 4.95と解答しているもの |
| | (3) 20と解答しているもの |
| | (4) $2/3$ と解答しているもの |
| 3 | (1) ①を>と解答, ②を<と解答しているもの |
| | (2) いちばん小さい数を7と解答, いちばん大きい数を7.1と解答しているもの |
| 4 | $14 \div 8$ と解答しているもの |
| 5 | 5と解答しているもの |
| 6 | 1, 3, 4と解答しているもの |
| 7 | 2, 3, 4, 5と解答しているもの |
| 8 | 2と解答しているもの |
| 9 | (1) $10+1+19$ と解答, または, $10+20$ や $11+20-1$ と解答しているもの |
| | (2) アを100と解答, イを120と解答しているもの |

算数 B 「活用」

| 問題番号 | 解答 |
|------|--|
| 1 | (1) アを8と解答, イを10と解答, ウを80と解答しているもの (アとイは順不同) |
| | (2) (正答の条件) エに①を書き, オに②を書き, カに③, ④の全てを書いている。 ①減った部分の面積が 14 cm^2 であることを示す言葉と式 ②増えた部分の面積が 10 cm^2 であることを示す言葉と式 ③増えた部分と減った部分の面積の差を求める式と答え ④増えた部分の面積の方が減った部分の面積より小さいことを示す言葉 (例) 【エ】減った部分の面積は $2 \times 7 = 14$ で, 14 cm^2 です。 【オ】増えた部分の面積は $5 \times 2 = 10$ で, 10 cm^2 です。 【カ】 $14 - 10 = 4$ で, 増えた部分の面積のほうが 4 cm^2 小さいです。 |
| 2 | (1) (式) アプローチとインターバルの距離を分けて正しい式を解答しているもの (例) $12 + 5 \times 3$ や $12 + 5 + 5 + 5$ と解答しているもの アプローチとインターバルの距離を合わせて正しい式を解答しているもの (例) $17 + 5 \times 2$ や $17 + 5 + 5$ と解答しているもの (答え) 27と解答しているもの |
| | (2) (式) $8.1 + 0.4 \times 4$ と解答しているもの (答え) 9.7と解答しているもの |
| | (3) (正答の条件) 0.4 や 0.3 が, ハードル1台当たりに増える時間であることを書いている。 (例) 0.4 や 0.3 は, ハードル1台当たりに増える時間であると考えられます。 |
| 3 | (1) ともみを3と解答, はるおを1と解答, あかねを2と解答しているもの |
| | (2) (正答の条件) 次の①, ②, ③の全てまたは①, ③を書いている。 ①正方形を縦に何個かくことができるかを求める式や言葉 ②正方形を縦に4個かくことができること ③4と6の積が24であることを求める式や言葉 (例) 厚紙の縦の長さは 39 cm です。正方形の1辺の長さは 9 cm だから, $39 \div 9 = 4$ あまり3で, 正方形は縦に4個かくことができます。正方形は, 縦に4個, 横に6個かくことができますので, $4 \times 6 = 24$ で, 24個かくことができます。 |
| | (3) 2と解答しているもの |
| 4 | (1) 2と解答しているもの |
| | (2) 3と解答しているもの |
| | (3) (正答の条件) 次の①, ②, ③の全てを書いている。 ①A小学校の5月から6月までの「物語」の貸出冊数が, 約400冊増えていること ②B小学校の5月から6月までの「物語」の貸出冊数が, 約300冊増えていること ③A小学校に比べてB小学校の方が, 5月から6月までの「物語」の貸出冊数の増え方は大きくないこと (例) 5月から6月までの「物語」の貸出冊数は, A小学校が約400冊増えていて, B小学校が約300冊増えています。だから, A小学校に比べてB小学校のほうが, 5月から6月までの「物語」の貸出冊数の増え方は大きくないです。 |
| 5 | (1) (正答の条件) 次の①, ②, ③の全てを書いている。 ①360が, 1回転した角の大きさを表していること ②120が, イの角の大きさを表していること ③被除数は除数の幾つ分かを計算している式であること (例) 360は, 1回転した角の大きさを表しています。120は, イの角の大きさを表しています。360 \div 120は, 360 $^\circ$ の角の中に, 120 $^\circ$ の角がいくつ入るかを計算している式です。 |
| | (2) 3と解答しているもの |